

据置複利定期預金規定

〈非自動継続型〉

1. (預金の支払時期等)

(1) 据置複利定期預金（以下「この預金」といいます。）は、預金の全部または一部について預入日の6ヵ月後の応当日以後の任意の日に利息とともに支払います。

(2) 前(1)による預金（一部支払いをしたときはその支払い後の預金残金。以下同様とします。）の一部支払いは、預入日の6ヵ月後の応当日から預金証書記載の最長お預り期限までの間に、1万円以上の金額で請求して下さい。

2. (利息)

(1) この預金の利息は、解約時に預入日から解約日（最長お預り期限以後に支払う場合には最長お預り期限）の前日までの日数および次の預入期間に応じた利率によって6ヵ月複利の方法で計算し、この預金とともに支払います。

ただし、一部支払いをするときのこの預金の利息は、一部支払いをする元金部分について計算します。また、当初預入金額が300万円以上の場合、一部支払いにより預入金額が300万円未満となった時点で、それ以降のお支払いについてはお支払いの都度、金額段階に応じた利率で分かれ計算をします。

- | | |
|-------------|----------------|
| ① 6ヵ月以上1年未満 | 「6ヵ月以上1年未満」の利率 |
| ② 1年以上2年未満 | 「1年以上2年未満」の利率 |
| ③ 2年以上3年未満 | 「2年以上3年未満」の利率 |
| ④ 3年以上4年未満 | 「3年以上4年未満」の利率 |
| ⑤ 4年以上5年未満 | 「4年以上5年未満」の利率 |
| ⑥ 5年 | 「5年」の利率 |

(2) この預金の最長のお預り期限以後の利息は、最長お預り期限から解約日または書替継続日の前日までの日数および解約日または書替継続日における普通預金の利率によって計算し、この預金とともに支払います。

(3) 当金庫がお客様からの解約請求に応じる場合、当金庫が債権回収のためにこの預金を解約する場合など、この預金を預入日の6ヵ月後の応当日前に解約する場合には、その利息は、預入日から解約日の前日までの日数および解約日における普通預金の利率によって計算し、この預金とともに支払います。

(4) この預金の付利単位は1円とし、1年を365日として日割で計算します。

以上
(2020.04.01)

この他、「定期預金共通規定」を参照ください。